授業科目名	特別支援教育論	単位数	2単位
担当教員名	千田光久	担当形態	単独
実務内容 （実務家教員の場合）	特別支援学校としての勤務経験を持つ教員が、特別支援教育における各障害の特徴、指導方法、教育課程編成などについて解説する。		
科目	特別支援教育の基礎的理論に関する科目		
施行規則に定める科目区分又は事項等	特別支援教育の基礎的理論に関する科目		

「学位授与の方針」との関係

DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる（実践力）
DP5.共生社会創造の目的のために、様々な分野について絶えず学び続ける態度を持つことができる（継続力）

授業のテーマ及び到達目標

【授業のテーマ】
特別支援教育の理念、歴史、思想並びに社会状況、制度的事項

【到達目標】
授業の到達目標は次に示す①～⑨の理解である。①特別支援教育制度の成立②インクルーシブ教育の理念を踏まえた特別支援教育の展開③特別支援学校の機能と役割④障害のある児童等の教育の歴史⑤障害のある児童等に関わる教育思想⑥特別支援教育の指導上の課題⑦近年の特別支援教育政策⑧特別支援教育に関連する法規⑨学習指導要領の役割・機能・意義

授業の概要

授業では、上記の「授業のテーマ及び到達目標」に即して下記に示した「授業計画」で学修をするが、授業は座学だけでなく、グループディスカッションも組み入れて行う。
なお、授業においては本学の理念である「共生」を根底に据え、社会の人々に共生の意識と価値観を醸成するにはどうすればよいかを思索しながら学修を深めたい。

授業計画

第１回：インクルーシブ教育とサラマンカ宣言、障害者の権利に関する条約
第２回：特別支援教育の成立、理念と特別支援学校・特別支援学級、通級による指導の制度
第３回：特別支援学校が有する機能・役割
第４回：障害のある児童等の教育に関する歴史と教育思想
第５回：障害のある児童等の教育に関する教育思想
第６回：特別支援教育の指導上の課題１　小・中・高校における課題
第７回：特別支援教育の指導上の課題２　特別支援学校における課題
第８回：特別支援教育の指導上の課題３　交流及び共同学習の推進についての課題
第９回：特別支援教育における近年の施策の動向
第１０回：特別支援教育に関係する法規
第１１回：特別支援学校等の教育要領・学習指導要領
第１２回：自立活動
第１３回：知的障害特別支援学校における教科指導
第１４回：重複障害者等に関する教育課程
第１５回：特別支援教育の今後の方向性
科目修得試験

スクーリングでの学修

授業計画に示した第１回～１５回の内容をスクーリングにおいては講義者の特別支援学校勤務経験も交えて具体的かつ実践的な内容を学修する。Webスクーリングは、講義とともにグループ討議を行う。

テキスト

小林倫代編著(2022)　『改訂版　教員と教員になりたい人のための特別支援教育のテキスト』　学研教育みらい、9784058017623

文部科学省　『障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～』
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/material/1340250_00001.htm

参考書・参考資料等

荒巻恵子(2019)　『インクルージョンとは、何か？』　日本標準、9784820806585

国立特別支援教育総合研究所(2015)　『特別支援教育の基礎・基本　新訂版　共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築』　ジアース教育新社、9784863712973

特別支援学校学習指導要領等（平成29年4月公示・平成31年2月公示）
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/main/1386427.htm

学生に対する評価

スクーリング評価（25%）、レポート評価（25%）、科目修得試験（50%）